



# こおり作り！出来るかな？

2月6日(火)  
たんぽぽ組

先月、農園の蓮池で氷を発見し「つめたっ！」と言いながらも友だちと触り合い、「みてみて〜！」と大きな氷を重そうに持ち上げたり、氷をすかして向こう側をのぞいて見たり、割ることを楽しんでいたり氷に触れて遊んでいました。氷に興味を持っていたので、みんなで氷作りをすることにしました。

## 氷はどうやって できるの？(2月5日)

容器に水を入れて外に置いておくと、氷が出来ることを知り、子どもたちと、様々な容器に水を入れてテラスに置きました。



水このくらいでいいかな？



氷が出来ますように…

まずは「氷」に関する絵本を読みました。



## 翌日の朝 (2月6日)

「氷出来たかな?!」と登園してくるなり、気になっていた子どもたち。「見てみようっか」とワクワクしながらテラスに出て見ると…

## サークル タイム

残念ながら、今朝は氷にはなっていませんでした。「なんで出来てないの?」と疑問が上がり、みんなで話し合いをすることにしました。



できたかな♪

まだ、これ水やったわ

風がいっぱいあつたら氷になる



雪が降ったらできるよ

竜巻注意報の時

夜と朝が寒かった

みんなの意見を聞き、もう一度絵本を読み、「もっと寒い日の朝に出来る」「水の量を少なくする」と氷が出来やすいことが分かったので、容器の水を減らして、様子を見ることにしました。

このくらい水だったら出来るかな？



今朝、氷は出来ていませんでしたが、なぜできなかったのか、みんなで疑問に感じた事を考えられるいい機会になりました。氷がいつ出来るか、毎朝観察したいと思います。